

令和3年8月26日

銀座中学校の生徒の皆さんへ

中央区立銀座中学校
校長 平松 功治

コロナ禍における2学期の教育活動について

来週の水曜日から2学期が始まります。長期休業中の生活の記録の巻頭言に、「夏休みは自己管理の必要性があり、それは自立につながる大切な経験です」という話を書きました。そのためにも、「当たり前ことをやった上で普段できないことをする。」「家族の一員としての責任を果たす。」「健康・安全に過ごす。」ことをお願いしました。夏休み終盤の今、各自で振り返ってみて、いかがだったでしょうか。

さて、コロナウイルス感染症の影響で、なかなか先が見えない状況が続いています。デルタ株等の変異株が横行し、以前に比べ若い人たちも感染しやすくなっています。銀座中学校は当初の通り、9月1日から2学期を始めます。各人が「3密」を避ける行動様式を徹底して、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

私たち教職員としても、国や都、中央区から出されている感染防止のガイドラインを徹底したうえで、少しでも皆さんが充実した2学期の学校生活が送れるように尽力していきます。皆さんも自己の責任でやるべきこと、例えば、毎朝の健康観察、検温、こまめな手指消毒、手洗いうがいの徹底など、自分と周りの人の身の安全を守るため行動を徹底してください。それでも感染する可能性があるのが、新型コロナウイルスです。体調が優れないときは、速やかに申し出てください。無理は禁物、早め早めが肝心です。

また、夏休み明けのあなた方の心の健康も少し心配しています。もし、悩み事があれば、どんな些細なことでも、こちらも早め早めに信頼できる大人の人に相談してください。

それでは、生徒の皆さん。9月1日始業式、一回りも二回りの成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。